

第2回 琉大眼科診療連携セミナー

先生方に置かれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、昨年引き続き第2回 琉大眼科診療連携セミナーを

下記の要領にて開催させて頂く運びとなりました。

日常診療のお役に立てるものと考えておりますので、多数のご参加をお待ちしております。

日時 令和2年 2月4日(火) 19:15~21:00

場所 沖縄かりゆし
アーバンリゾート・チハ
「ニライカナイ」

19:15 『緑内障治療薬の最近の知見』

19:30 山口 翼 (千寿製薬株式会社)

19:30 『OPENING REMARK』

19:35 古泉 英貴 先生 (琉球大学大学院医学研究科医学専攻眼科学講座 教授)

第1部 基調講演

座長: 山内 遵秀 先生 (琉球大学大学院医学研究科医学専攻眼科学講座 診療講師)

19:35 『外来診療の現況』

19:55 力石 洋平 先生 (琉球大学医学部附属病院 眼科 助教)

19:55 『入院手術の現況』

20:15 江夏 亮 先生 (琉球大学医学部附属病院 眼科 助教)

第2部 特別講演

座長: 知念 靖 先生 (沖縄県眼科医会 会長)

20:15 『症例から考える網膜疾患の診断と治療アップデート』

21:00 古泉 英貴 先生 (琉球大学大学院医学研究科医学専攻眼科学講座 教授)

※講演終了後、ささやかながら情報交換会を予定しております。

共催: 沖縄県眼科医会
千寿製薬株式会社

基調講演 1 「外来診療の現況」

力石 洋平 先生（琉球大学医学部附属病院 眼科 助教）



平素より地域の先生方には病診連携にご協力いただきありがとうございます。本日の講演では琉球大学病院眼科における外来診療について、現状および現在取り組んでいることなどを中心にお話させていただきます。この講演を聞いていただいた後に、「そうだ、琉大に紹介しよう!」と感じていただき、今まで以上に琉球大学病院との連携を一層深めることができれば幸いです。

基調講演 2 「入院手術の現況」

江夏 亮 先生（琉球大学医学部附属病院 眼科 助教）



琉球大学眼科は現在病床数25床、年間手術数は水晶体再建術1400件、硝子体手術600件、緑内障手術200件程度を行っております。緊急性を要する疾患も多く受け入れており、2019年は年間で150件の当日緊急手術を行いました。今回は当院の最新機器による術前の評価法や手術機器を紹介し、また近年の手術成績などから琉球大学眼科の現状をお話しさせていただきます。

特別講演 「症例から考える網膜疾患の診断と治療アップデート」

古泉 英貴 先生（琉球大学大学院医学研究科医学専攻眼科学講座 教授）



いつも琉大眼科に患者様の御紹介を頂き、大変感謝しております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。近年の網膜疾患診療においては従来の検眼鏡的所見や蛍光眼底造影に加え、OCT、OCTアンジオグラフィ、眼底自発蛍光撮影などの非侵襲的検査の役割が大きくなっています。本講演では先生方から琉大眼科に御紹介頂いた多くの網膜疾患症例の中から示唆に富む症例を厳選し、正確な診断に至るためのステップと、それに基づいた最適治療に関してお話をさせていただきます。明日からの先生方の日々の診療の一助となれば幸いです。